

令和5年度 第1学年 授業改善プラン

文京区立駕籠町小学校

	児童の実態及び課題	○中心とする単元 ◆カリキュラムデザイン	授業改善に向けての具体的な手立て	成果◎ 課題●
知識・技能	<p><国語></p> <ul style="list-style-type: none"> ・拗促音や「は」「を」「へ」の習得がまだ完全ではない。 ・作文を書く時の語彙数が足りないため、理由や感想を書くときに手が止まってしまう。 	<p><国語></p> <ul style="list-style-type: none"> ○しらせたいな 見せたいな ○まちがいを なおそう 	<p><u>体験活動、言葉の共有</u></p> <p>感想や日記など短い文を書く活動を取り入れ、語の表し方や語と語の繋げ方を理解させていく。また、文章を書くだけでなく、語彙数を広げるために読み聞かせを行う。また、表現豊かに書けた文章を紹介、共有し言葉を広げていく。</p>	<p>◎短い文を書く活動を取り入れたことで、語のつなげ方や言語表現が身に付いてきて、文を書く力が伸びてきた。また、読み書きせを行うことで様々な表現に触れることができ、語彙を広げることができた。</p>
思考力・判断力・表現力等	<p><生活></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の行いたい活動が明確になっていないため、周囲を見ながら活動をしている児童がいる。 ・朝顔の観察カードの絵や文に苦手意識をもっている児童がいる。 	<p><生活></p> <ul style="list-style-type: none"> ○きれいにさいてね ○たのしいあき いっぱい 	<p><u>導入と学習計画の工夫</u></p> <p>学習計画を立てるときに、いろいろな遊びを紹介し、「やってみたい」という気持ちを高めさせる。友達の真似でもよいことを伝え、そこに自分なりの工夫を付け足していけるよう言葉かけを行う。</p>	<p>◎自分のやりたいことを見付ける力がついてきて、計画を立て、見通しをもって活動ができるようになってきた。</p> <p>●自分なりの工夫を思いつかずに友達の真似だけや教科書の通りになってしまったことに課題が残る。</p>
学びに向かう力・人間性等	<p><全教科></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1時間の学びが次の学びへと繋がっていないかったり、どこが繋がっているのかが明確にわかっていなかったりする児童がいる。 	<p><算数></p> <ul style="list-style-type: none"> ○たしざん ○ひきざん <p><生活></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「もうすぐ二年生」 	<p><u>学習計画と振り返り</u></p> <p>学習の見通しをもつときに、既習事項を振り返らせる。そうすることで、前に学んだことの積み重ねであることに気付かせる。また、まとめの段階では次にどのような学びを行えるか確認することで次の学習へ繋げ、意欲をもたせる。</p>	<p>◎ワークシートなどで既習事項を振り返りやすくすることによって、学びを繋げ、学習を積み重ねることができた。</p> <p>●めあてやまとめが漠然とした言葉になっている。学習のねらいに沿っためあてをたて、学習のまとめをすることに課題が残った。</p>